

保護者様

印西市立小倉台小学校
校長 吉野 高明

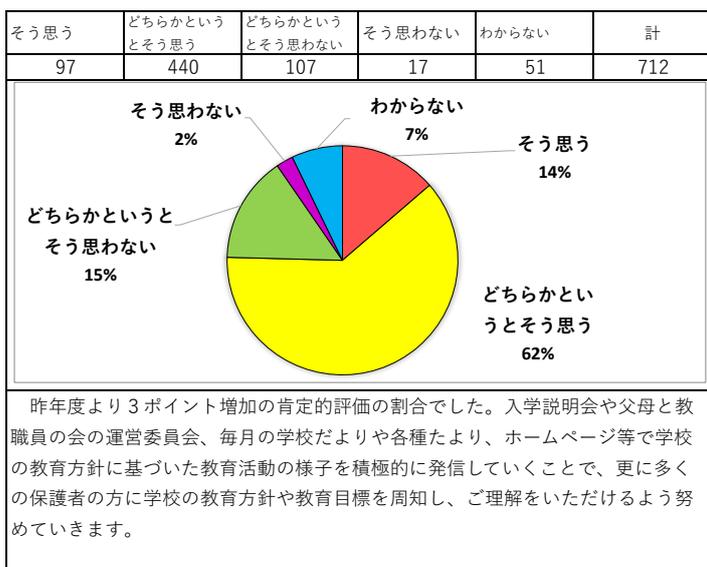
早春の候、保護者の皆様には益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。また、日頃より本校の教育にご理解・ご協力いただき感謝申し上げます。

さて、過日ご協力いただきました令和6年度の教育活動に関するアンケート結果が下記のようにまとまりましたので、お知らせいたします。学校評価の質問項目については印西市共通のものを活用しております。

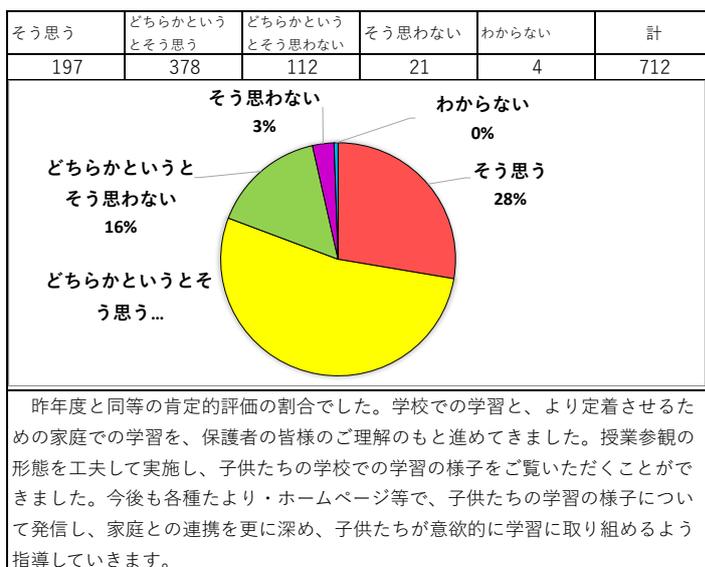
皆様方からの貴重なご意見を真摯に受け止め、次年度以降の学校経営に生かし「地域や保護者から愛され、信頼される学校」を創るために、教職員一丸となって努力してまいります。ご協力ありがとうございました。

記

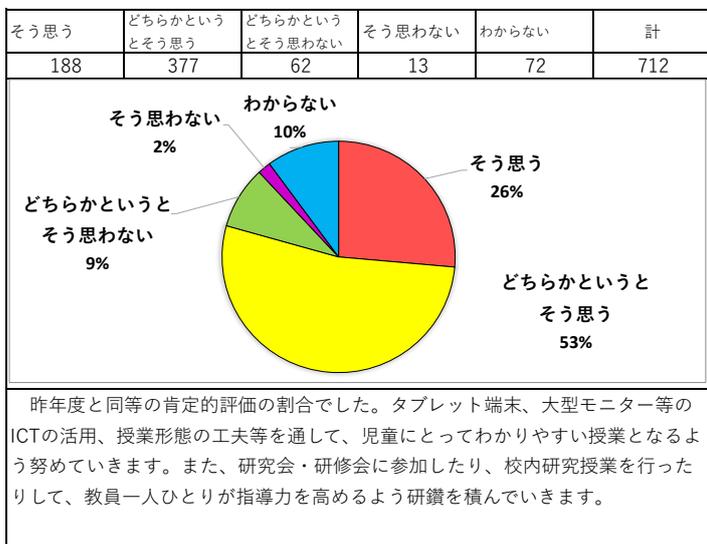
1. あなたは、学校の教育方針や教育目標をご存知ですか。



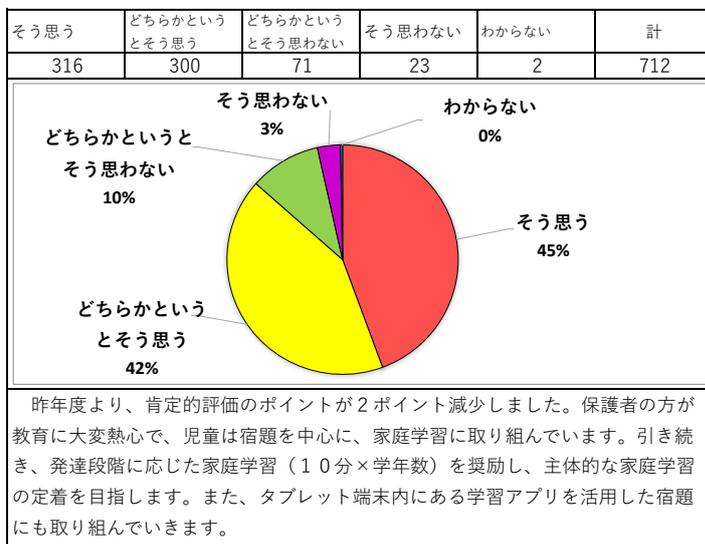
2. お子さんは、意欲的に学習に取り組んでいると思いますか。



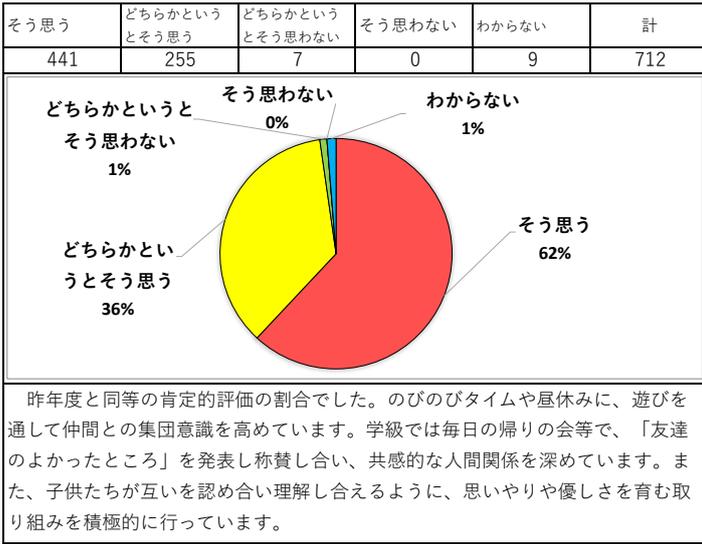
3. お子さんは、授業がわかりやすいと言っていますか。



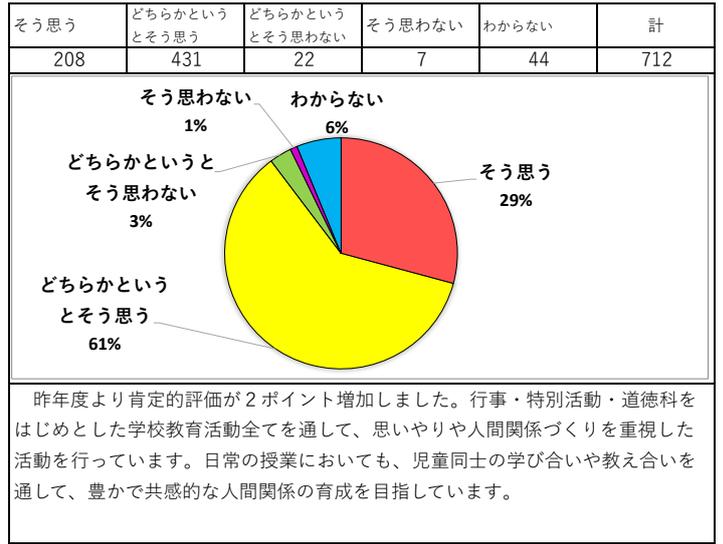
4. お子さんは、家庭で宿題や課題等、家庭学習に取り組んでいますか。



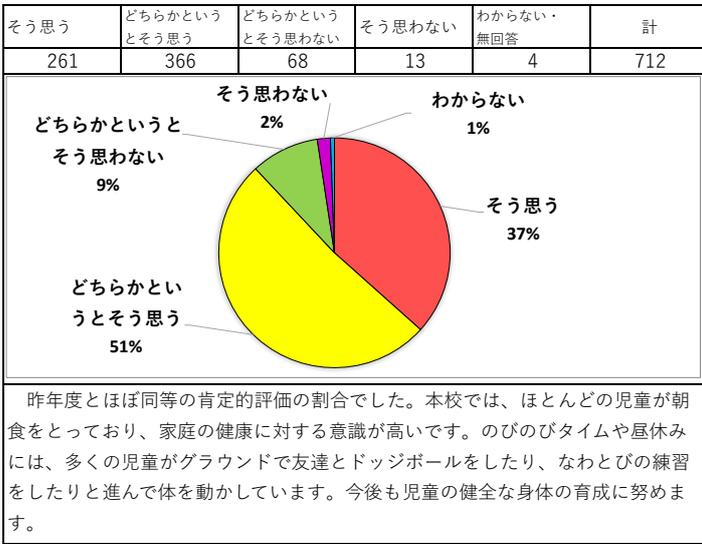
5. お子さんは、友達を大切にしていると思いますか。



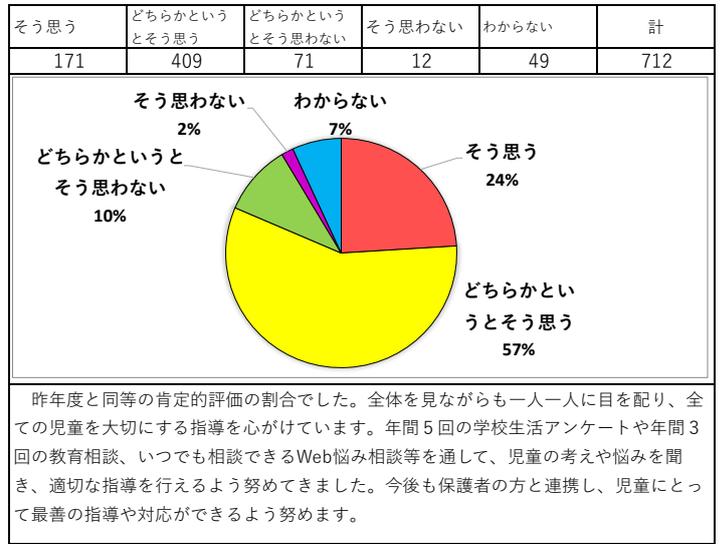
6. 学校は、豊かな人間性を育む心の教育の充実に努めていると思いますか。



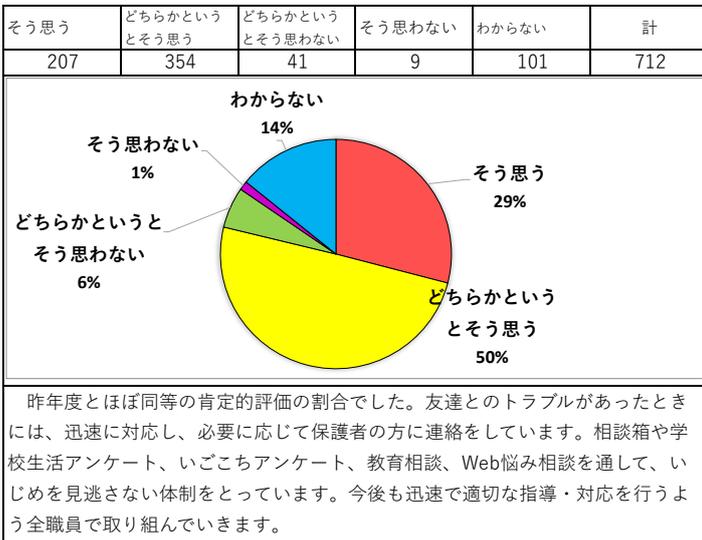
7. お子さんは、健康に気を付けて生活していると思いますか。



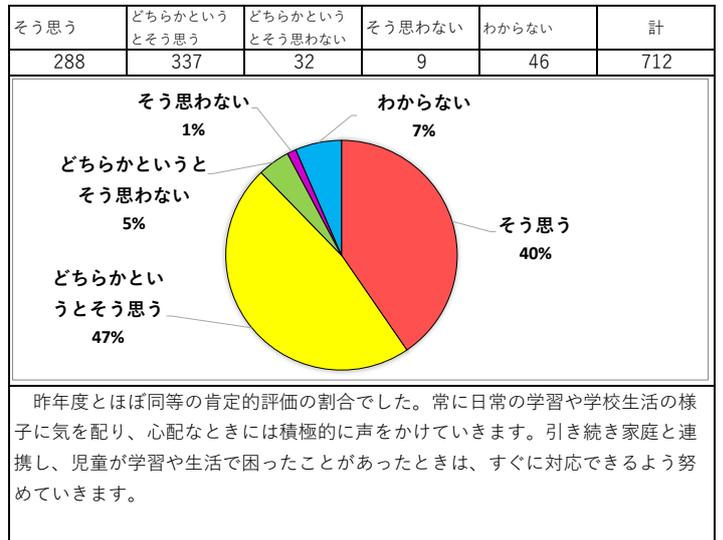
8. 学校は、一人一人の子供を大切にした指導や対応ができていますか。



9. 学校では、いじめがあったとき、すぐに話を聞いて対応してくれると思いますか。

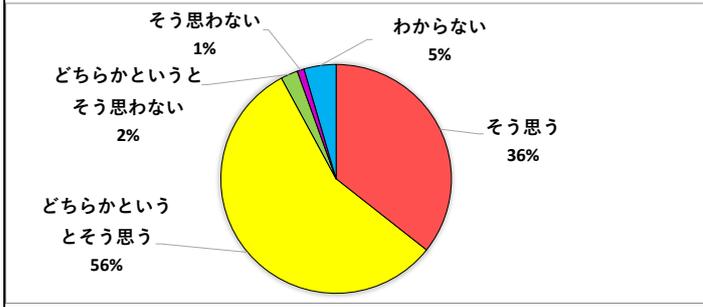


10. 学習や生活で困ったことがあったとき、先生方はすぐに話を聞いて対応してくれると思いますか。



1 1. 学校は、子供の事故防止などの安全教育に取り組んでいると思いますか。

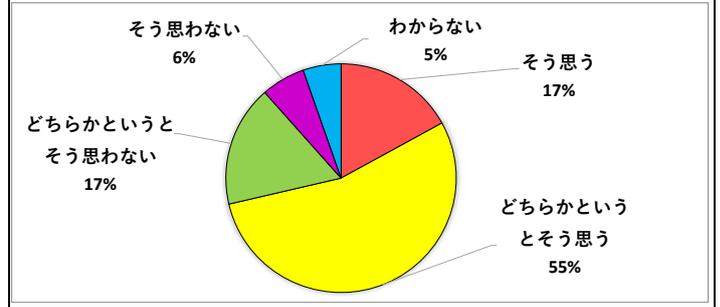
そう思う	どちらかという とそう思う	どちらかという とそう思わない	そう思わない	わからない・ 無回答	計
254	402	17	7	32	712



昨年度より肯定的評価が2ポイント増加しました。毎日の帰りの会等で、登下校の仕方や学校内外でのケガや事故について指導し、交通安全教室や各種教室を開催し、事故防止と安全教育に力を入れています。また保護者と登下校ボランティアで、年間を通して登下校の交通安全と防犯活動を実施しています。今後も安全について重視して指導していきます。

1 2. 学校の施設・設備は整っていると思いますか。

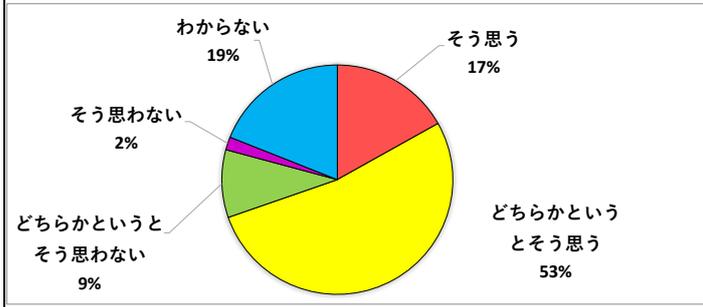
そう思う	どちらかという とそう思う	どちらかという とそう思わない	そう思わない	わからない	計
121	387	122	44	38	712



昨年度より肯定的評価が6ポイント増加しました。月1回、安全点検日を設けて、修繕の必要がある場所を確認し、直ちに修理しています。職員で修理不可能な場合は市に修繕を依頼しています。学校施設及び設備の状況を把握し、市と連携・協議し対応していきます。グラウンドの遊具ブランコの修繕も継続して、市に依頼しております。

1 3. 学校は、市や地域の環境・人材を教育活動に活かしていると思いますか。

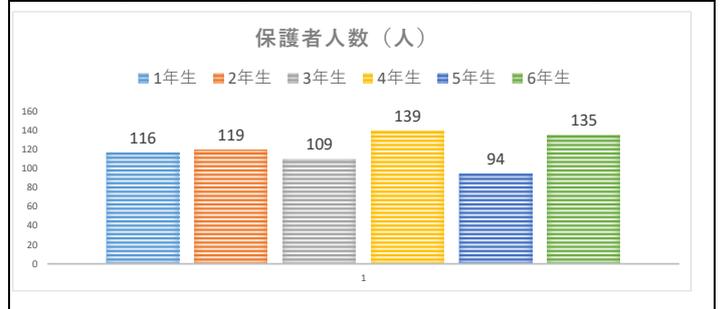
そう思う	どちらかという とそう思う	どちらかという とそう思わない	そう思わない	わからない	計
120	376	68	13	135	712



昨年度より肯定的評価が4ポイント増加しました。箏体験、陶芸教室、大型店での防災教室、図書ボランティアによる読み聞かせ等の各種教室・体験学習を実施することができました。保護者と登下校ボランティアによる交通安全や防犯活動は毎日実施しています。キャリア教育にも力を入れており、今後も可能な限り地域の環境や人材を活用した教育活動を進めていき、ホームページ等とおして情報発信していきます。

[アンケートに御協力いただいた人数]

1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生
116	119	109	139	94	135



回答率 64.6%

【全体考察】

今年度は、全体的に昨年度とほぼ同等の肯定的評価をいただきました。項目『1』「学校の教育目標・教育方針をご存知ですか」については、保護者の皆様から76%の肯定的な評価をいただきました。教育目標と教育活動の関連とその実践について毎月の学校だより、父母教運営委員会、ホームページ等で、今後もわかりやすくお伝えできるようにしていきます。項目『2、3、4』の学習面では、79%~87%の肯定的評価をいただきました。「主体的・対話的で深い学び」を常に意識しながら、子供たちの興味や関心が高まる授業の導入や、タブレット端末（クロームブック）やICT機器（大型モニター）を活用した授業、ユニバーサルデザインを意識したわかりやすい授業等を日々実践していきます。学習内容の定着が児童の自信につながり意欲を高めることから、学校での授業と家庭での学習の連携が重要になります。本校では、発達段階に応じた「家庭学習」（10分×学年数）を奨励しており、生涯にわたって主体的に学ぶ力を育てたいと考えています。また、学習の定着を図るために、積極的なデジタルドリルの活用を図っています。項目『5、6』の豊かな心の育成ですが、98%、90%で昨年度より高い肯定的評価をいただきました。学校教育全体を通して、誰に対しても思いやりをもって接することができる豊かな人間性を育む教育に努めていきます。項目『8、9、10』の「一人一人を大切にされた指導」では、79%~87%で昨年度より高い肯定的評価をいただきました。日常の対応はもとより、年3回の教育相談、年5回の学校生活アンケート、相談箱（保健室前に設置）、Web相談フォームを活用し、常に子供たちの様子に気を配り、保護者の方や関係機関とも連携を図りながら、迅速かつ丁寧に適切な対応を行っていきます。また、学校生活アンケートでは、担任以外の教頭を含めた教育相談担当教員とも相談ができるよう工夫しています。今後も学校全体で子供たちを見守っていけるよう体制を整えたいと思います。項目『11』の「事故防止・安全教育」ですが、92%の肯定的評価をいただきました。学校内外でのけがやトラブル、登下校の安全等について注意喚起をし、自ら事故やけがを未然に防げる力がつくよう指導に努めています。また、登下校の見守りや防犯活動では、父母と教職員の会の皆様、登下校ボランティアの皆様大変お世話になっております。ありがとうございます。項目『12』の「施設設備の充実」では、昨年度より6%アップの72%の肯定的評価をいただきましたが、経年劣化による施設設備の老朽化は否めません。職員で対応できるところは自分たちで修理し、それ以外は市と連絡調整をしながら、年間に渡って修繕をしています。今後も市と連携を図っていきます。項目『13』の「市や地域の人材活用」は、昨年度より4%アップの70%の肯定的評価です。今年度も、箏楽体験、陶芸教室、大型店での防災教室、図書ボランティアによる読み聞かせ、キャリア教育の充実等の教育活動を実施することができました。このような地域の外部人材を活用した活動の様子を、各種たよりやホームページ等で発信しています。今後も可能な限り地域の環境や人材を活用した教育活動を実施していきます。

児童アンケートの結果は、13項目全てにおいて、昨年度同様もしくは、それを上回る数値であり、割合も87%から99%の間を占めています。更に、享年よりも2項目増えた10項目については、90%以上の肯定的評価をしています。これは、子ども一人ひとりが主体的に学校生活に加わりのびのびと自己の能力を発揮していると捉えています。各学級、学年、そして学校全体で、今後も子ども一人ひとりに寄り添い、力を高めていけるよう、学校教育目標をしっかりと実践していきます。

今年度も、学校評価アンケートをWeb形式アンケートで実施いたしました。回答期間が短い中、Web形式アンケートでの回答にご協力をいただきありがとうございました。今後とも本校の教育活動にご理解、ご協力をいただきますようお願いいたします。